

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成30年9月13日 (2018.9.13)

【公開番号】特開2017-42407(P2017-42407A)

【公開日】平成29年3月2日 (2017.3.2)

【年通号数】公開・登録公報2017-009

【出願番号】特願2015-167774(P2015-167774)

【国際特許分類】

D 0 6 F 39/00 (2006.01)

D 0 6 F 39/12 (2006.01)

【F I】

D 0 6 F 39/00 A

D 0 6 F 39/12 B

【手続補正書】

【提出日】平成30年8月2日 (2018.8.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

外箱と、

前記外箱に設けられ各種設定を行うための操作表示装置と、を備え、

前記操作表示装置は、

透光性を有する板材に表示部が中抜き印刷され、厚み方向に貫通して形成された開口部を有する飾りパネルと、

前記飾りパネルの裏面側に設けられ、前記飾りパネルに対するユーザからのタッチ操作を検出することが可能な検出部材と、

前記飾りパネルの裏面側に設けられ、点灯により前記表示部を表示させる表示用光源と

、

少なくとも電源を入れるためのものであって、前記飾りパネルの裏面側に設けられ、ユーザからの押圧操作を受ける押圧部材を有し、前記押圧部材を前記開口部から外部へ露出させている機械式のスイッチ装置と、を有する、

洗濯機。

【請求項 2】

外箱と、

前記外箱に設けられ各種設定を行うための操作表示装置と、を備え、

前記操作表示装置は、

タッチパネルディスプレイを含んで構成され、厚み方向に貫通して形成された開口部を有する飾りパネルと、

少なくとも電源を入れるためのものであって、前記飾りパネルの裏面側に設けられ、ユーザからの押圧操作を受ける押圧部材を有し、前記押圧部材を前記開口部から外部へ露出させている機械式のスイッチ装置と、を有する、

洗濯機。

【請求項 3】

前記スイッチ装置は、

スイッチ本体と、

容器状に形成され、その容器状の底部の一方側に前記押圧部材が設けられ他方側に前記スイッチ本体が設けられるとともに、前記底部を貫いて形成された透光部を有するケース部材と、

前記スイッチ本体の入力部に対応し、周囲に前記底部の厚み方向に連通する連通部を有し前記底部の厚み方向へ移動可能に設けられ、前記押圧部材に入力された押圧力を前記入力部に伝達する伝達部と、

前記ケース部材に対して軸部を支点にして前記押圧部材の押圧方向へ回動可能なレバー部材と、

平面視において前記透光部と重なる位置に設けられ、前記押圧部材に光を照射するスイッチ用光源と、を更に有し、

前記レバー部材において前記押圧部材が設けられている部分又は前記押圧部材には、前記スイッチ用光源の点灯により表示される表示部が設けられている、

請求項 1 又は 2 に記載の洗濯機。

【請求項 4】

前記スイッチ装置は、
スイッチ本体と、

容器状に形成され、その容器状の底部の一方側に前記押圧部材が設けられ他方側に前記スイッチ本体が設けられ、前記底部の厚み方向に連通する連通部を有するケース部材と、

前記スイッチ本体の入力部に対応し、前記底部の厚み方向へ移動可能に設けられ、前記押圧部材に入力された押圧力を前記入力部に伝達する伝達部と、

弾性を有する材料で構成され、前記押圧部材の押圧方向に対して前記伝達部と前記押圧部材との間に設けられ、前記連通部を覆うキャップ部材と、を有する、

請求項 1 又は 2 に記載の洗濯機。

【請求項 5】

前記伝達部は、前記ケース部材又は前記キャップ部材と一体に形成されている、
請求項 3 又は 4 に記載の洗濯機。

【請求項 6】

前記ケース部材は、前記底部に滴下した液体を前記スイッチ本体の側方を通して前記ケース部材の下方へ排水する排水部を更に有する、

請求項 3 から 5 のいずれか一項に記載の洗濯機。

【請求項 7】

前記排水部は、前記スイッチ本体の下端部よりも下方へ延びている、
請求項 6 に記載の洗濯機。

【請求項 8】

前記スイッチ装置は、電源を入れるための電源入用スイッチ部と、電源を切るための電源切用スイッチ部と、を有する、

請求項 1 から 7 のいずれか一項に記載の洗濯機。